



コンテンツ一覧

- 災害ボランティアステーション
- お知らせ
- 夏季集中ボランティア
- 活動報告
- ボランティアに登録
- 募集するボランティア活動
- 登録メンバーへのお知らせ
- 中継機能ニュース
- 教育コラム
- 連携団体紹介
- 問い合わせ

検索

検索

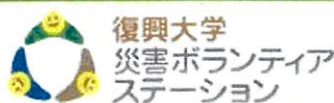
2016 大学間連携 災害ボランティア シンポジウム

2015 大学間連携 災害ボランティア シンポジウム

2014 大学間連携 災害ボランティア シンポジウム

2013 大学間連携 災害ボランティア シンポジウム

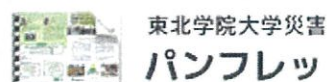
2015.3/14.15.16.17 つながる想いを、マチのチカラに。



東北学院大学 災害ボランティアステーション

東北学院大学災害ボランティアステーションとは

地域の情報を集約・共有し、支援を必要としている人とボランティアをする人、県・市ボランティアセンター、全国大学をつなぐ支援の中継機関です。学生ボランティアが運営を支援しています。 >> もっと詳しく



大学間連携災害ボ...

お知らせ

>> 2017/8/25 宮城、兵庫学生ボランティア研修・交流プログラム参加者募集のご案内 (2017/8/8)

>> 【2017大学間連携夏ボラ】気仙沼市プロジェクトがスタート (2017/8/7)

>> 【プレスリリース】2017大学間連携災害ボランティア 夏季集中ボランティア実施のお知らせ (2017/8/5)

>> NPO法人Cloud JAPAN主催 東北の夏企画「気仙沼の時を旅する4日間」参加者募集のご案内 (2017/8/5)

>> 【宮城県地域ボラ募集等】2017/9/30「信頼されるNPOになる!!お金の管理のしくみ講座」参加者募集のご案内 (2017/8/4)

活動報告

>> 2017/7/22 2017東北学院大学オープンキャンパス(泉)で東北学院大学災害ボランティ

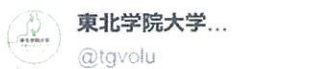
@tgvoluさんのツイート



2017/8/13 荒浜再生を願う会主催仙台市若林区深沼海岸蘇生活イベントボランティア活動者募集のご案内

tohoku-gakuin.ac.jp/volunteer/?p=2... fb.me/6TgM7KPUU

39分



2017/8/27 宮城県岩沼市里

埋め込む Twitterで表示

ボランティア登録・問い合わせ

学生・教職員でボランティアを希望する方は本人が直接窓口に来られるか、または電話にてお申し出ください。

東北学院大学 災害ボランティアステーション
○土樋キャンパス
〒980-8511
仙台市青葉区土樋一丁目3-1
7号館2階 725教室
TEL: 022-264-6521
E-mail: tgvolu@staff.tohoku-gakuin.ac.jp
■受付対応時間: 平日 11:00~16:30

○泉キャンパス
〒981-3193
仙台市泉区天神沢二丁目1-1
コミュニティセンター大学生生活協同組合隣に設置
■受付対応時間: 準備中

>>詳細はこちら

関連リンク



コンテンツ一覧

- 災害ボランティアステーション
- お知らせ
- 夏季集中ボランティア
- 活動報告
- ボランティアに登録
- 募集するボランティア活動
- 登録メンバーへのお知らせ
- 中継機能ニュース
- 教育コラム
- 連携団体紹介
- 問い合わせ

検索

検索

2016 大学間連携 災害ボランティア シンポジウム

2015 大学間連携 災害ボランティア シンポジウム

2014 大学間連携 災害ボランティア シンポジウム

2013 大学間連携 災害ボランティア シンポジウム

2015.3/14.15.16.17 つながる想いを、マチのチカラに。

Home > お知らせ > 【2017夏ボラ概要決定】大学間連携災害ボランティアネットワーク夏季集中ボランティア活動：原点に立ち返る「夏ボラ」実施詳細が決...

次の記事 前の記事

【2017夏ボラ概要決定】大学間連携災害ボランティアネットワーク夏季集中ボランティア活動：原点に立ち返る「夏ボラ」実施詳細が決...

2017-07-29 (土) お知らせ 編集

この度、表題の件における日本全国の大学の学生とボランティア活動を実施いたします。

実施詳細が決まりましたので、お伝えいたします。

大学間連携災害ボランティアネットワーク夏季集中ボランティア活動 実施詳細

【開催趣旨】

2011年3月11日、あの日の夜、皆さんはどこで何をしていましたか。ある人は自宅のテレビの前で、ある人は明かりの無い避難所で、ある人は...

それぞれの夜が明け、被災地の状況を目の当たりにしたとき、皆さんは言葉を失うとともに、心の中にある気持ちがこみ上げられたはず。その気持ちを今でも覚えていますか。

今年で7回目を迎える夏ボラでは、その気持ちを共有できる全国の仲間たちと活動できることを心待ちにしています。

東北学院大学災害ボランティアステーションスタッフ一同

【夏ボラに参加する上で】

今回この夏ボラには、様々な地域の人、様々な価値観や考えを持った人、初めてボランティアに参加する人、何度もボランティアに参加したことのある人、この夏ボラに何度も参加したことのある人など多種多様な方々に集まってもらいます。

そのため、同じ活動をしていても意見や考え方は多種多様だと思います。メンバー同士たくさんコミュニケーションを取り、考えを共有し合い、より多くの価値観や意見にふれ、視野を広げましょう。また、ボランティア活動のなかで大事なものは主体的に行動する姿勢です。活動の意味や自らの出来るこ